令和５年度

大分大学大学院教育学研究科教職開発専攻（教職大学院）

教育実践研究フォーラム

本フォーラムは，修了生（現大学院２年生）による教職大学院での２年間の学修・研究の成果の発表の場であるとともに，学校教育の未来について語り合う場でもある。修了生は，学校現場での実践課題に，できる限り理論的・学術的に意味づけを行い，その改善や解決に向けた探究に取り組んできた。その成果を関係者と共有し議論することで，新たな知見が生み出され，未来の学校教育を創る力を育むことになる。それらの成果を踏まえ，学校現場・教育行政・高等教育の垣根を超えた対話ができることにも期待が寄せられる。年度のまとめに相応しい参加型のフォーラムとすることをねらいとしている。

12:50-13:00 開会行事
13:10-15:00 教育実践研究報告会
修了生20名が5分科会に分かれて，学修・研究成果を報告
15:15-16:45 パネルディスカッション
「地域社会からより信頼される教職員・学校となるために」
～地域との連携・協働の意味を問い直す～
事例発表者：別府市立中部中学校校長　佐藤　裕一 氏
パネリスト：大分大学教職大学院院生
（大分県立盲学校教諭）　末永多香光
大分大学教職大学院准教授　熊丸真太郎
コメンテーター：
大分県教育庁教育次長　三浦　一雄 氏
コーディネーター：
大分大学教職大学院教授　佐藤　晋治
16:45-　閉会行事

【主催】大分大学教職大学院　【後援】大分県教育委員会

日　時

令和6(2024)年2月16日(金)

12:50-17:00（受付12:20より）

場　所

大分大学教育学部講義室等（対面開催）
（大分市旦野原700番地）（駐車場利用可）

申込・問合せ

申込フォーム：https://forms.gle/jAqLZZ7Kt9B7xE7XA
問合せアドレス：kiyokuni@oita-u.ac.jp（担当：清國）

令和５年度　大分大学大学院教育学研究科教職開発専攻（教職大学院）
教育実践研究フォーラム　実施要項
【最終案内】

１．趣　　旨　　教職大学院における２年間の学修・研究の成果は，理論と実践の往還を意図して築き上げた貴重なものである。修了生の取組は，それぞれの設定した学校教育の課題に迫るにあたり，研究的な視点から理論的根拠を示しつつ，丁寧に探究していった結果でもある。その成果を関係者等に発表し，共有することによって，広く大分県の学校に波及効果をもたらし，学校改善につながることが期待される。また，学修・研究成果の協議を通して，教職大学院の使命や存在意義を改めて問い直し，さらなる充実に資することを目的とする。

２．主　　催　　大分大学大学院教育学研究科教職開発専攻（教職大学院）

３．後　　援　　大分県教育委員会

４．日　　時　　令和６年２月１６日（金）　１２：５０～１７：００

５．場　　所　　大分大学講義室等（対面開催）

６．対　　象　　大分大学関係者，大分県教育委員会関係者，市町村教育委員会関係者，
現職院生現任校関係者，連携協力校関係者，大分大学教育学部同窓会，
大分県内公立学校教職員，他大学の教職大学院関係者

７．日　　程　　12:20～　　受付
12:50～13:00　開会行事
13:10～15:00　教育実践研究報告会（５分科会・院生２０名）
15:15～16:45　パネルディスカッション
16:45～　　閉会行事
17:00　　全日程終了

12:20 12:50 13:10　　15:00 15:15　　16:45 17:00

受付	開会行事	【第１部】 教育実践研究報告会	休憩	【第２部】 パネルディスカッション	閉会

８．内　　容　　第１部　教育実践研究報告会　　(13:10～15:00)

スケジュールについては別紙「教育実践研究フォーラム日程表」を参照のこと

第２部　パネルディスカッション　　(15:15～16:45)

テーマ：「地域社会からより信頼される教職員・学校となるために」

～地域との連携・協働の意味を問い直す～

ねらい：パネルディスカッションについては，「信頼される教職員・学校」をテーマの中心に据え，これまでの地域との連携・協働を振り返るとともに，今後の関係構築の在り方を多角的に議論したい。地域社会には多様なステークホルダーがいること，そこから期待されている成果には，児童生徒の明るさ・礼儀正しさ・学力・課外活動での活躍・進路・地域貢献・地域人材（郷里の担い手）等が含まれている。それらを踏まえて，学校の日々の教育実践の中で意識したり取り組んだりすべきことを，それぞれ登壇者の立場から発言いただき，学校教育の未来を構想したい。

登壇者：［事例発表者］別府市立中部中学校校長　佐藤　裕一氏

［パネリスト］大分大学教職大学院院生

（大分県立盲学校教諭）　末永　多香光

［パネリスト］大分大学教職大学院准教授　熊丸　真太郎

［コメンテーター］大分県教育庁教育次長　三浦　一雄氏

［コーディネーター］大分大学教職大学院教授　佐藤　晋治

９．申　　込　　令和６年１月１５日（月）より受付を開始する。

申込方法は google form を使用する。（下記の QR コードまたは URL からアクセスする。）申込締切は開催日の１週間前の２月９日（金）１８：００とする。

（メールアドレスは連絡用に必要ですので、必ず記入してください。）

申込フォーム：https://forms.gle/jAqLZZ7Kt9B7xE7XA

QR コード：

＊質問等がございましたらお気軽にメールにてご連絡ください。

教育実践研究フォーラム担当：清國祐二（大分大学教職大学院）

連絡先：kiyokuni@oita-u.ac.jp

【別紙】

教育実践研究フォーラム日程表　令和6年2月16日(金) 12:50～17:00

開会行事（12:50～13:00）（１００号教室）

第１部　教育実践研究報告会（13:10～15:00）

分科会１　（１００号教室）　司会：河野 晋也　　会場係：釘宮 悠人

発表・質疑時間	主な分野	現職・学卒	テーマ	発表者
13:10～13:35	授業開発･教科教育	学卒	高等学校生物における実験レポートの活用	安東　あすか
13:35～14:00	授業開発･教科教育	学卒	高等学校における数学的理解を促す授業の開発と評価 －数学Ⅱ「三角関数」における数学的対象間の関係の理解－	赫　眞央
14:05～14:30	授業開発･教科教育	学卒	高等学校数学科における言語活動の充実 －生徒の思考過程を可視化するためのワークシートの活用を通して－	横峯　有紀
14:30～14:55	授業開発･教科教育	学卒	中学校社会科における解釈型歴史学習による概念変化を促す授業 －固定化された理解やイメージの更新を図るには－	吉野　空

分科会２　（２０１号教室）　司会：内田 昭利　　会場係：原田 智晴

発表・質疑時間	主な分野	現職・学卒	テーマ	発表者
13:10～13:35	学級経営･生徒指導	学卒	小学6年生における効力感を高める試み －個と集団の関係に着目して－	宮永　華乃
13:35～14:00	授業開発･教科教育	学卒	自己決定理論に着目した小学校外国語科授業モデルの検討	園川　泰征
14:05～14:30	授業開発･教科教育	学卒	フィードバックを用いた授業モデルの検証 －自己調整学習における自己効力感の変容に着目して－	樋口　侑希
14:30～14:55	学級経営･生徒指導	学卒	アイデンティティ発達の客観的指標を用いた生徒理解の試み －中学1年生における実践を通して－	後藤　萌歌

分科会３　（２０２号教室）　司会：大島　崇　　会場係：平嶋 拓人

発表・質疑時間	主な分野	現職・学卒	テーマ	発表者
13:10～13:35	学級経営･生徒指導	学卒	法教育の観点を取り入れたいじめ予防に関する道徳科の実践的研究	小野　剛太
13:35～14:00	学級経営･生徒指導	学卒	小学校における動画教材を活用した教育効果の検討	島田　直季
14:05～14:30	学級経営･生徒指導	学卒	ゆるやかな包摂を目指す特別活動 －いかに児童が積極的に参加できるようになったのか－	宮重　拓歩
14:30～14:55	学級経営･生徒指導	学卒	児童のニーズからつくるソーシャルスキルトレーニングの開発	岡田　侑樹

分科会４　（２０３号教室）　司会：清松 今朝見　　会場係：工藤 昭征

発表・質疑時間	主な分野	現職・学卒	テーマ	発表者
13:10～13:35	授業開発･教科教育	学卒	類推におけるベースからターゲットへの適応を促す指導法の検討	丸山　圭貴
13:35～14:00	特別支援教育	現職	専門教科「理療」における学習者同士の対話活動が 操作的トランザクションの促進に及ぼす効果	末永　多香光
14:05～14:30	学校経営	現職	小規模校の「地域とともにある学校づくり」に関する研究 －学校運営協議会を軸とした学校と地域の連携･協働－	小澤　了子
14:30～14:55	学校経営	現職	教職員の学び合いに関する研究 －「教科融合的な体験学習」と対話の場に着目して－	齋藤　純子

分科会５　（２０４号教室）　司会：渡邉 英樹　　会場係：髙山 昌平

発表・質疑時間	主な分野	現職・学卒	テーマ	発表者
13:10～13:35	学校経営	現職	学校経営ビジョンの実現に向けた教員間の協働に関する研究 －学年主任部会と学年部会の活用を中心として－	相良　祐之
13:35～14:00	学校経営	現職	若手教員の人材育成を通した協働する教職員集団づくりの研究 －特別支援教育支援員との連携･協働を起点として－	能武　伸宏
14:05～14:30	学校経営	現職	教員の協働を促進する学校組織の在り方に関する研究 －三部会と学年会の連動を意識した校内組織体制の改善を通して－	姫野　貴文
14:30～14:55	学校経営	現職	教員が主体的･対話的に取り組む学校評価に関する研究	松原　圭一朗

第２部　パネルディスカッション（15:15～16:45）（１００号教室）

テーマ：「地域社会からより信頼される教職員・学校となるために」
～地域との連携・協働の意味を問い直す～

事例発表者 パネリスト	別府市立中部中学校校長 佐藤　裕一 氏	別府市立中部中学校の「地域とともにある学校づくり」について、校長としての３年間の取組を理念と実践の両面から発表をいただく。学校の教育目標「夢を持ち、自ら学び続ける生徒の育成」の実現のために、地域を巻き込んだとても興味深い内容となっている。
パネリスト	大分大学教職大学院院生 (大分県立盲学校教諭) 末永　多香光	中部中学校の連携・協働する地域と、大分県立盲学校はエリアも対象も異なっている。盲学校の特性から導かれる地域との連携・協働については、児童生徒の将来の自立にとってより切実で必然性を有している。中部中学校とのコントラストを明確にしつつ、発言をいただく。
パネリスト	大分大学教職大学院准教授 熊丸　真太郎	学校運営協議会を軸にした中部中学校のドリーム・スクールの実践、児童生徒の特性に応じた支援につなぐ盲学校の地域との連携・協働の姿等を踏まえて、改めて学校と地域と連携・協働の意義やねらいと照らし合わせて俯瞰的に意味づけを行う。
コメンテーター	大分県教育庁教育次長 三浦　一雄 氏	中部中学校や盲学校の取組について触れつつ、大分県教育委員会の進める「地域とともにある学校づくり」の関連施策についてその概要を説明いただく。また、大分県教育委員会と大分大学教職大学院との連携の実態を踏まえ、今後の両者の望ましい姿について期待を込めてエールをいただく。
コーディネーター	大分大学教職大学院教授 佐藤　晋治	全体コーディネートを行う。

閉会行事（16:45～17:00）（１００号教室）